

## “結成”した附中祭「春」終了

実行委員長(生徒会長)谷口鈴さんの、成功を願う心のこもった言葉と、黄組団長、作元凜太朗さんの力強い選手宣誓とともに幕を開けた附中祭「春」。ここにいる仲間全員で力を合わせて「春」を創り上げたいという思いや、多くの支えに対する感謝の言葉を聞き、これから始まる今年度の附中祭「春」の成功を確信しました。

運営に携わった皆さんや、各団団長をはじめとするリーダーの皆さんは、この1か月間、不安やあせりを感じながら毎日をご過ごしたのではないのでしょうか。実質4週間もない準備期間でしたが、強くしなやかな心で仲間を確かに導き、見事な運営、演技を披露してくれました。また、本番前日が雨のため、前々日の会場設営を十分にできない中で当日を迎えましたが、当日の朝には、会場部の皆さんをはじめ多くの方が会場づくりで汗を流したり、校庭の隅々を見渡して清掃に取り組んだりしてくれました。まさに、陰で支えてくれる人、表に立ち、力強く導く人など、全ての皆さんで創り上げた附中祭「春」であり、そのような姿を見ると、胸が熱くなりました。「結成」をテーマに掲げ、この言葉が表す意味を追求し、見事に表現した皆さんに、心から最大の拍手を送ります。

保護者の皆様におかれましては、当日はたくさんの御来場ありがとうございました。今後も、本校の教育活動推進のために、一層の御支援を賜りますようお願いいたします。



## 令和5年度 附中祭「春」成績

### 【各学年の競技の成績】

	1年	2年	3年
優勝	2組(赤)	1組(白)	3組(青)
準優勝	1組(白)	3組(青)	4組(黄)

### 【縦割りの競技の成績】

	縦割りの部
優勝	白団 (3-1、2-1、1-1)
準優勝	赤団 (3-2、2-2、1-2)

### 【創作演技の成績】

	創作演技の部
優勝	白団 (3-1、2-1、1-1)
準優勝	青団 (3-3、2-3、1-3)

(裏面に続く)

# 附中祭「春」 ～開会式において～

## 実行委員長挨拶

待ちに待った私たちの「春」がいよいよ始まります。

今年のテーマは、「結成」。

どんなに厳しい状況の中でも全力で駆け抜けてこられた先輩方の思いを心に刻み、附中の伝統である「春」を受け継ぎたい。私たちだからこそ創ることができる「春」を附中生全員の手で創りたい。そんな思いで、私たちは、この1か月、限られた時間の中で試行錯誤しながら歩み続けてきました。

その歩みを振り返って強く実感すること。それは、附中祭「春」は、自分一人だけの力では創り上げることはできないということです。リーダーとして、フォロワーとして、つなぎ役として、各々が自ら考え行動した姿があったからこそ、今日という日を迎えることができました。仲間と共に、言葉や思いをつなぎ、互いの絆を深め合いながら、各団が結成されてきたのです。

白団は、「時間意識」「感謝」「めりはり」の3つを徹底し、学年の枠を超えて積極的にコミュニケーションを図ることで、繋がりを深めてきました。

赤団は、完全燃焼を合い言葉に、互いを支え合い、高め合いながら、一致団結してきました。

青団は、どんなときも相手を思いやり、一人ひとりの個性を大切にしながら、団結力を磨いてきました。

黄団は、一人一人の声に耳を傾け、笑顔を大切に活動することに主眼を置き、練習に励んできました。

今日は、私たちの思いを、言葉や表情、演技に込め、燃える情熱と希望に満ちた爽快な風を吹かせましょう。

保護者のみなさま。いつも私たちを温かくサポートしてくださり、本当にありがとうございます。今日は、これまでの練習の成果を発揮できるよう全力で頑張ります。そして、御来場のみなさま、本日は朝早くから、私たちが創る「春」にお越しくださりありがとうございます。本気で挑み、本気で楽しむ私たちの姿を御覧いただけるよう頑張りますので、温かい御声援をよろしく願います。

今日は、仲間やみなさんと共に、今この瞬間を同じ空間で共有できることに感謝し、附中生全員の力を結集して、笑顔あふれ、光輝く「春」を創り上げましょう。

令和5年5月14日 附中祭「春」実行委員長 谷口 鈴